

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、1日に公表されたFOMCを受けて引き続きドル売りがやや優勢となるも、材料が乏しいこともあり動意は限定的。3. 12台前半で取引を終えた。マーケットでは、ブラジル中銀がどの水準で(ドル買いに相当する)リバース通貨スワップの実施に踏み切るかに注目している(3. 10を下割れしたタイミングとの見方が大勢)。Valor紙が報じたところによると、Goldfajn中銀総裁は、今後10年という長期的なスパンで考えた場合、「インフレ目標値を3%まで引き下げるもあり得る」との見解を示した模様。現在の目標値は4. 5%であり、中銀は毎年2年先の目標値を公表している。2019年の水準については、「まだ何も決定されていない」とし、「6月の公表を予定している」と発言している。足許でインフレ率は、政府が過去意図的に引き上げてきた規制価格の上昇が沈静化したことを主因として落ち着きを取り戻しており、4. 5%まで収斂するシナリオが現実味を帯び始めている。これを受け、中銀も利下げペースを加速させる見通しで、今月21-22日に開催されるCOPOMでも75bpsの利下げが見込まれている。

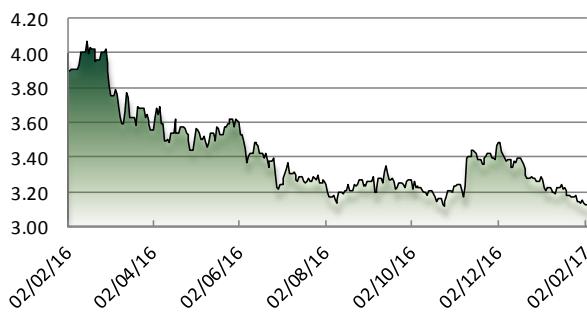
トランプ米大統領は昨日、北米自由貿易協定(NAFTA)について、「非常に不公平である」との見解を改めて示すと共に、「再交渉に向け、90日後(5月以降)の討議開始を望む」と発言。また、上院財政委員会のHatch委員長も、同協定は20年余り前に結ばれたものであり、見直しは、「理にかなう」と述べている。

マーケットデータ

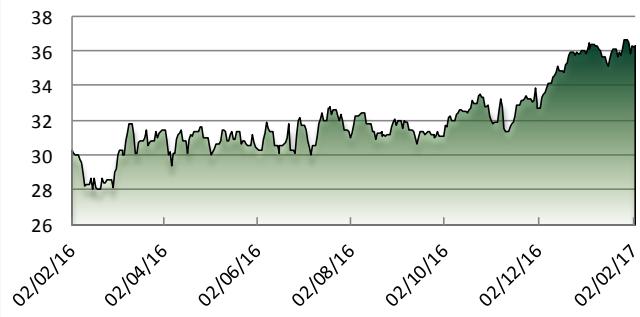
Indicator	Unit	2月1日	2月2日	前日比	1月2日	1ヶ月前比
リアル	対ドル	BRL	3.1281	3.1217	-0.0064	3.2859
	対円	JPY	36.20	36.14	-0.06	35.77
	対ユーロ	BRL	3.3716	3.3608	-0.0108	3.4214
円	対ドル	JPY	113.25	112.80	-0.45	117.55
	対ユーロ	JPY	121.95	121.35	-0.60	122.90
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	64,836	64,578	-258	59,589	+4,989
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	246.1	243.4	-2.7	280.6	-37.2
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	10.87	10.73	-0.14	11.24	-0.51
DI Future Jul17 (金利先物)	%	11.78	11.76	-0.01	12.35	-0.48
3 Months US Dollar Libor	%	1.035	1.035	+0.000	0.998	+0.037
CRB Index (国際商品指数)	Index	194.3	193.5	-0.8	192.5	+1.0

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



リアル円スポットチャート



<オンライン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。